



まち発見レポート

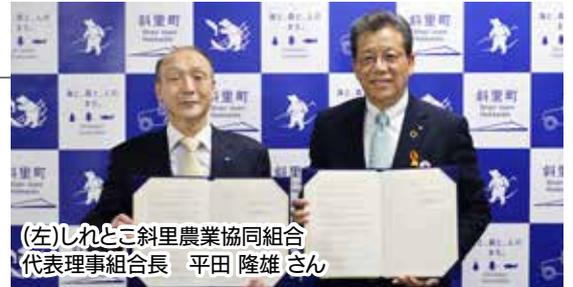
斜里のまちでつけた「発見」をご紹介します。
また、みなさんからも情報を募集しております。
☎ 企画総務課 企画係 ☎ 0152-23-3131 内線 210

災害時の井戸水供給協力に関する協定締結

3月26日(木)、斜里町はしれとこ斜里農業協同組合(以下、JAしれとこ斜里)とホクレン農業協同組合連合会中斜里製糖工場(以下、ホクレン)の2社と「災害時における井戸水の供給協力」に関する協定を締結しました。

今回の協定により、斜里町が生活用水の応急給水を実施する際にJAしれとこ斜里とホクレンの井戸水を活用できることとなったほか、JAしれとこ斜里とホクレンの周辺住民に対して2社の井戸水を供給していただけることとなりました。

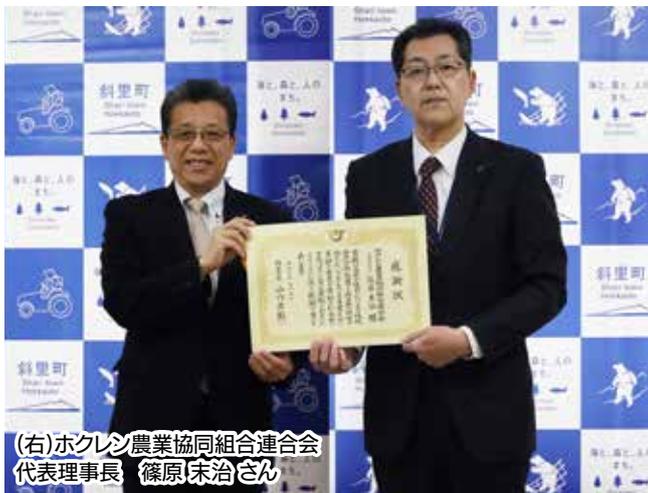
発災時の「生活用水」確保について、JAしれとこ斜里とホクレンの協力のもと、住民に対するサービスの向上を目指していきます。



(左)しれとこ斜里農業協同組合
代表理事組合長 平田 隆雄 さん



(左)ホクレン農業協同組合連合会
中斜里製糖工場 工場長 市川 裕貴 さん



(右)ホクレン農業協同組合連合会
代表理事 篠原 栄治 さん

ホクレンよりご寄附 まちの産業振興のために

4月4日(金)、ホクレン農業協同組合連合会より斜里町が進めている地域再生計画に関連し、斜里町の特性を活かした「しごと」を創出する事業に対して、100万円をご寄附いただきました。

このご支援により地域の活性化に向けた取り組みがより一層進展することが期待されます。

いただいた寄附金は「知床しゃりビジネスサポート事業」に充当し、有効に活用します。

この度のご寄附、誠にありがとうございました。

ロータリークラブ 町立学校へ生理用品寄贈

4月25日(金)、斜里ロータリークラブを通じ国際ロータリー第2500地区より町立学校へ生理用品16箱(昼用・夜用計288パック)を寄贈していただきました。

国際ロータリー第2500地区「母子の健康増進委員会」は、令和6年8月に各学校へ「生理の貧困」についてアンケートを行っており、その結果に基づいて今回の寄贈に至りました。いただいた生理用品は保健室の備品として活用するほか、必要とする子どもへの配布も検討しています。

この度の寄贈、誠にありがとうございました。



斜里ロータリークラブ
(左)会長 森田 拓巳さん (右)幹事 武藤 香苗さん



知床財団は、知床の自然を「知り・守り・伝える」ために斜里町と羅臼町が設立した財団です。
野生動物対策や調査研究、森づくり、環境教育活動等を行なっています。

クマ端会議レポート 2025 /

ご参加いただき、
ありがとうございました!

地域の皆様とヒグマについてざくばらんにお話する「クマ端会議」を2会場で開催しました。
今年はどんなクマ端会議だったのでしょうか。気になる内容をレポートします。当日参加することができなかった方や、気になることがあるという方は、いつでもお気軽に知床財団にご相談ください!

ウトロ会場



ウトロ会場は4月13日にウトロ漁村センターで開催しました。今回は、最近ウトロに来られた方々を中心にヒグマに関する知識を深める機会となりました。質疑応答の時間には、「観光客へヒグマのことを伝える際、どういったことに気を付けているか」や「知床のヒグマは人馴れしているのか」といった質問を通じて参加者の皆さんと意見交換をしました。

斜里会場



斜里会場は4月20日に斜里町立図書館で開催しました。地元だけでなく、はるばる帯広市からもお越しいただき、非常ににぎやかな回となりました。質疑応答の時間には「クマスプレーの効果が確認された前例はあるのか」「今年の斜里市街地での出没地点はなぜ東に多かったのか」などたくさんのご質問をいただきました。



賛助会員募集中



**野生動物の保護管理活動
を行っています。**

私たち知床財団は、人と野生動物の共存を目指し、
学術調査やそこから得られた知見を活かした野生
動物の保護管理活動を行っています。

公益財団法人 知床財団

知床自然センター
〒099-4356 斜里郡斜里町宇岩宇別531番地
TEL: 0152-24-2114 FAX: 0152-24-2115

ホームページからクレジットカードでご入会いただけます。



知床財団